

TOSHIBA 照明器具 取扱説明書 保管用

このたびは東芝製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
お使いの前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

製品名

FPH 42503Z

●施工者様へ：工事が終わりましたら、この取扱説明書は必ずこの器具をお使いになるお客様へお渡しください。

●お客様へ：お読みになった後は必ず保管してください。

安全上のご注意：必ずお読みください！

この取扱説明書、および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただくようあなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために次のような「マーク表示」を行っています。その表示と意味は次のようになっております。内容をよくご確認の上、本文をお読みください。



警告

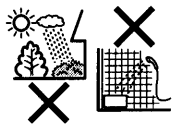
この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。



注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が重傷を負う可能性、および物的損害の発生が想定される内容を示します。

警告



屋外や浴室等の水や湿気の多いところでは使用しないでください。火災、感電の原因になります。



アース工事は電気設備基準にしたがって確実にしておこなってください。アースが不完全な場合は接触不良により感電の原因になります。



電源コードが傷んだら（線芯の露出・断線など）電器店に交換を依頼してください。そのまま使用すると火災、感電の原因になります。



腐食性ガス・粉じんの影響を受ける場所、または振動の多い場所では使用しないでください。損傷、過熱、火災、感電、落下の原因になります。



器具取付に方向性がある場合、本体表示および取扱説明書にしたがって正しく固定してください。指定以外の取り付けをおこなうと火災、感電、けがの原因になります。



お手入れの際は水洗いしないでください。火災、感電の原因になります。



器具の取り付けは重量に耐えられるところに確実にしておこなってください。取り付けに不備があると落下し、感電、けがの原因になります。



布や紙など燃えやすいもので覆ったり、かぶせたりしないでください。火災の原因になります。



カバー、グローブ等の部品は、必ず再度取り付ける場合は、取扱説明書にしたがって確実にしておこなってください。不完全に取り付けると落下し、火災、けがの原因になります。



器具を改造しないでください。火災、感電の原因になります。



ランプ交換やお手入れの際には、必ず電源を切ってください。電源を切らないと、感電の原因になります。



器具の隙間や放熱穴に金属類や燃えやすいものを差し込まないでください。火災、感電の原因になります。



万一、煙が出たり、変な臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災、感電の原因になります。



電源コードを無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしないでください。電源コードが損傷し、火災、感電の原因になります。

注意

使用電圧を確認



交流100V（正弦波）以外の電圧で使用しないでください。火災、感電の原因になることがあります。



ランプ交換の際には、本体表示および取扱説明書にしたがって指定されたランプを使用してください。指定以外のランプを使用すると火災の原因になります。



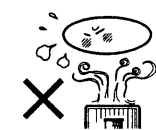
取付面の温度は90℃を超えないように設計されていますが、空気流通が悪いとランプ熱による空気対流で周囲のほこりが取付面に付着し変色させることがあります。



電源工事は必ず工事店・電器店（有資格者）に依頼してください。一般の方の電源工事は禁止されています。



点灯中または消灯直後はランプおよび器具が高温になりますので、さわらないでください。やけどの原因となります。



ストーブなど温度の高くなるものを器具の真下に置かないでください。火災、故障の原因になります。



取り付けは、確実に！



ランプはガラス製品ですので、落としたり、物をぶつけたり、無理な力を加えたりしないでください。けがの原因になります。



明るく安全に使用していただくために定期的に清掃・点検をおこなってください。不具合がありましたらそのまま使用しないで工事店・電器店に修理を依頼してください。

0031479A-1

製品名

FPH 42503Z

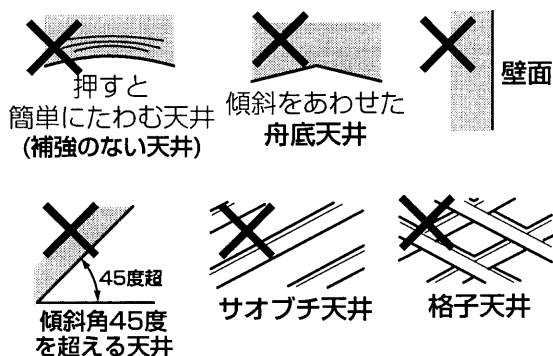
屋内用/天井面取付専用 シーリング

■取り付けできる配線器具

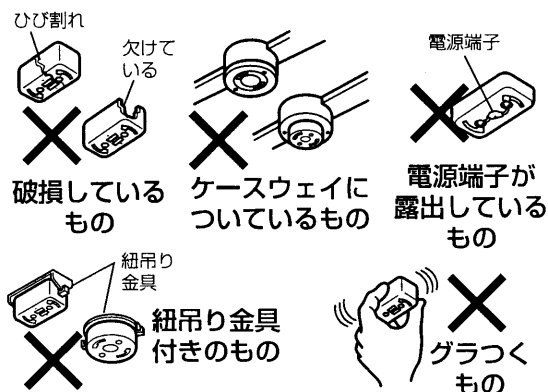
耳付き引掛埋込ローゼット 引掛シーリングボディ



警告 下記のような場所には取り付けられません。落下によるけがの原因となります。



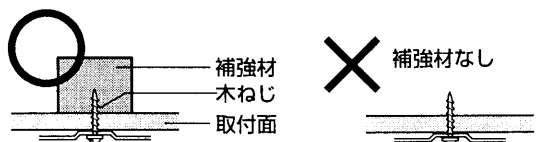
警告 下記のような配線器具には取り付けられません。火災、感電、落下によるけがの原因となります。



電気工事店（有資格者）に依頼して配線器具を交換してください。
一般のかたの電源工事は禁止されています。

■必ず補強してください。

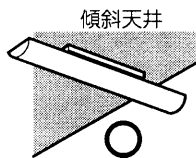
ねじ止めする箇所には取付面の裏側から補強材をあてて必ず補強してください。



■定格

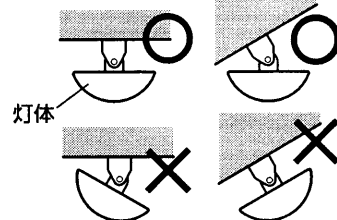
電圧	周波数	入力電力	消費電力	適合ランプ
AC 100V	50Hz 60Hz 共用	0.75A	73W	直管蛍光ランプ (FL40SS) 40W×2灯

●傾斜天井に対して縦方向には取り付けないでください。



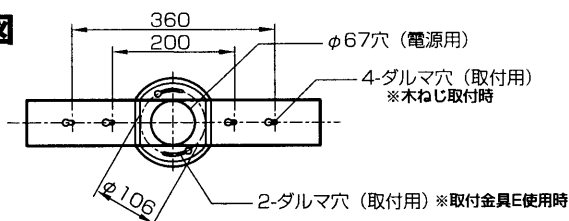
傾斜天井

●灯体は床面に対して水平にしてください。



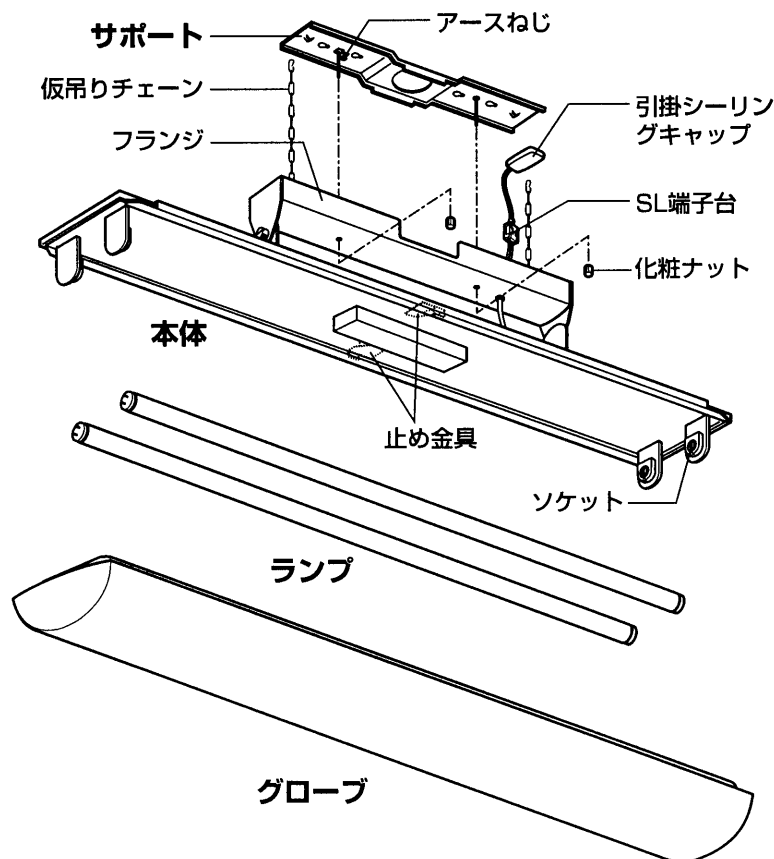
灯体

■取付寸法図

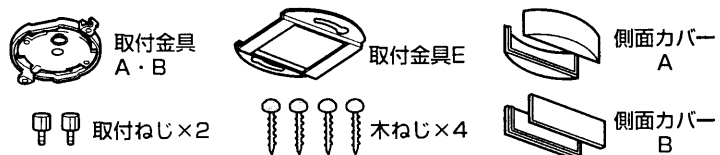


■各部の名称

簡易取付

傾斜天井
対応
45度まで

■付属品



■器具の取り付けかた



警告

器具の取り付けは重量に耐えるところに確実にしておこなってください。
取り付けに不備があると落下し、感電、けがの原因となります。

◆取付前に配線器具を確認してください。



◆耳付き引掛埋込ローゼットの場合は
そのまま簡易取付ができます。

◆その他の場合は、サポートを天井に直接木
ねじ取付するか、付属の取付金具Aを利用し
て取り付けます。取付金具Aを利用する場
合は下記の準備をおこなってください。

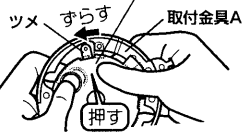
引掛シーリングボディ
(角形・丸形・ツバ付き)

電源線の場合



取付金具B
使用しないの
です

【はずし方】



ツメの根元を強く押しながら
矢印方向にずらしてください。
(ツメが取付金具Aからはずれず)
反対側のツメも同様の手順で
はずしてください。



取付金具Bはつけたまま
でも取り付けられます。



木ねじ

取付金具の中心を引掛シーリング
ボディに合わせ、付属の木ねじで
天井に固定してください。

●木ねじは必ず補強材のある場所に
取り付けてください。

1 サポートを取り付けてください。

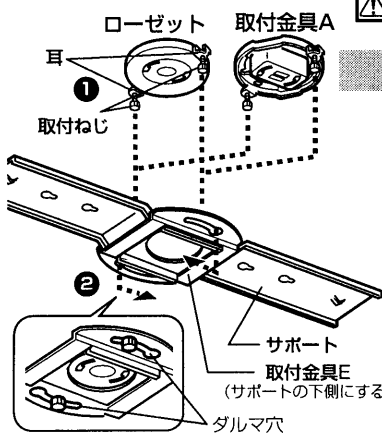


警告 サポートが確実に取り付けら
れていないと落下によるけが
の原因となります。

【簡易取付の場合】

1 付属の取付ねじをローゼット
または取付金具Aの耳に1/2
程ねじ込んでください。

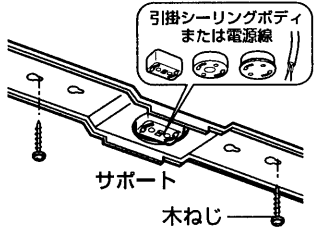
2 サポートと取付金具Eを組み
合わせ、取付ねじを取付金具
Eのダルマ穴に通し、確実に
しめてください。



【木ねじ取り付けの場合】

サポートの中心を引掛シーリング
ボディまたは電源線に合わせ、付
属の木ねじで2カ所以上天井に固
定してください。

●木ねじは必ず補強材のある場所に
取り付けてください。



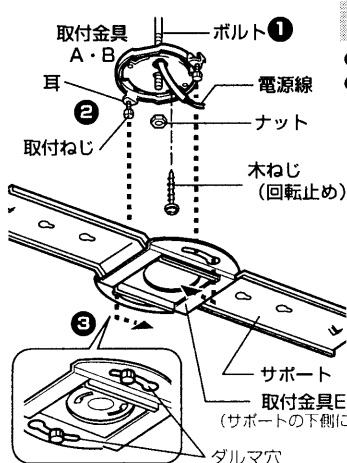
【ボルト取り付けの場合】

●ボルトとナットは付属しておりません。
●取付金具Aは取付金具Bを組み合わせた
まま使用します。

1 取付金具Bの中央の金具に電
源線・ボルトを通し、ナット
で固定してください。
(この時回転止めとして木ねじで
1カ所をとめてください。)

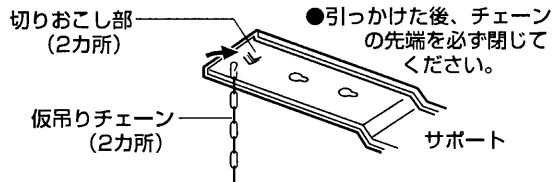
2 付属の取付ねじを取付金具A
の耳に1/2程ねじ込んでくだ
さい。

3 サポートと取付金具Eを組み
合わせ、取付ねじを取付金具
Eのダルマ穴に通し、確実に
しめてください。



2 仮吊りチェーンを取り付けてください。

仮吊りチェーンをサポートの切りおこし部2
カ所に引っかけてください。



3 電源を接続してください。

配線器具

1

【配線器具の場合】

引掛シーリングキャップを
配線器具に接続してください。

引掛シー
リング
キャップ

引掛シーリング
キャップ

電源線

電源線

SL端子台

SL端子台

【電源線の場合】

引掛シーリングキャップをSL端
子台のはずし穴を押してはずし
ます。
電源線をSL端子台に接続してく
ださい。

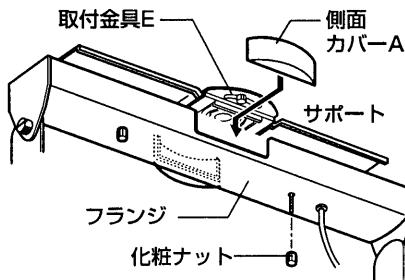
●ストリップ長はSL端子台のストリッ
プゲージに従ってください。

2 アース線をアースねじに接続してください。

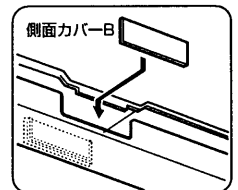
★必ずD種(第三種)接地工事をおこなってください。
接地が不完全な場合、感電の原因となります。

4 フランジを取り付けてください。

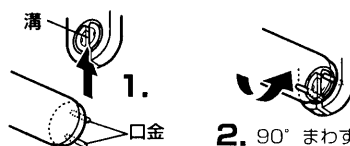
フランジに側面カバーを取り付けてから化粧ナットでサ
ポートに固定してください。



●サポートが木ねじ取付の
場合は、側面カバーBを使
用します。



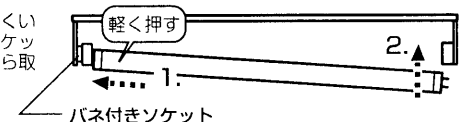
5 ランプを取り付けてください。



ランプの口金をソケット
の溝にセットし、90°
まわして固定します。

2. 90° まわす

●ランプがセットしにくい
場合は、バネ付きソケッ
ト側を軽く押しながら取
り付けてください。



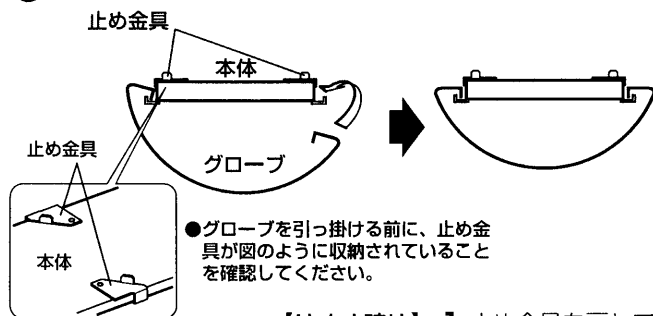
バネ付きソケット

【取りはずし】ランプを90° まわし、ソケットの溝から
はずしてください。

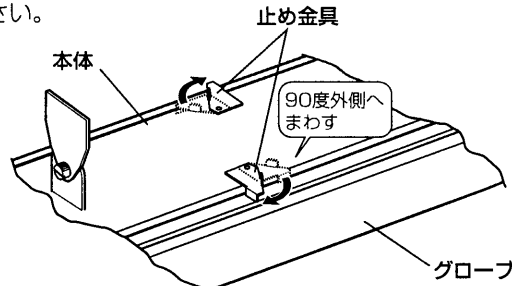
6 グローブを本体に取り付けてください。

⚠注意 グローブが確実ににはまっていないと落下によるけがの原因となります。

① グローブの長辺を片側ずつ本体に引っ掛けてください。



② 本体背面の止め金具でグローブを確実に固定してください。



【はずす時は】 1. 止め金具を戻してください。

2. グローブを水平に押し上げ、どちらか一方に寄せてはずしてください。

■保守・点検・その他の留意点

○この器具は室内用です。周囲温度5℃～35℃の範囲で使用するように設計してあります。

○器具のお手入れは柔らかい布で軽く拭いてください。汚れがひどい場合は以下の通りおこなってください。

＊プラスチック部品は強くこすらず中性洗剤で拭いてください。

＊金属部分は柔らかい布で軽く拭いてください。

＊ガラス部分は濡れた布で拭くか、中性洗剤をお使いください。

【ご注意】 シンナー・ベンジン等のご使用は お避けください。器具が変色・変形する場合があります。

○ほこりはこまめにおとりください。

○揮発性物質および殺虫剤等を器具にかけないでください。

○ランプが点灯しない場合、以下のような事が考えられます。

＊電源が入っていない。→壁スイッチ、その他、器具についているスイッチを再度確認してください。

＊ソケットにランプが正しく接続されていない。→ソケット、ランプの接続部分を再度確認してください。

＊ランプの寿命。→ランプを交換してください。

○ランプの端部が黒くなっていないかご確認ください。黒い場合は寿命ですので交換してください。

○一本でもランプが寿命になりますと、全てのランプが消灯することがありますが、故障ではありません。

【ご注意】 電源を入れ直すと一時的に点灯しますが、すぐに消灯してしまいます。このような場合はランプを交換することで正常に点灯します。ランプ交換の際には全てのランプを同時に交換することをお勧めします。

○点滅を頻繁に繰り返す場所で使用された場合、ランプ寿命が短くなる場合があります。

○冬場など周囲温度が低い場合、明るくなるまでに時間がかかったり、点灯直後にチラツキが発生することがありますが、異常ではありません。

○調光器（当社商品名コントロールクスなど）による調光使用はできません。調光器が取り付けられている配線でこの器具をご使用になりますと器具やランプが短寿命となります。

○器具の近くで赤外線リモコン方式のテレビ等の機器を使用するのはお避けください。リモコン操作しても作動しない場合がありますのでご注意ください。

○器具を山間部、鉄筋建物等の電波の弱い地域でご使用する場合、音響、映像機器に影響を与えることがあります。特に器具の近くでのラジオの使用はお避けください。雑音が入る場合があります。

○明るく安全に使用していただくために、本体表示または取扱説明書にしたがって定期的（6か月ごと）に点検をおこなってください。

○長期間ご使用にならない場合は次のような保管環境をお守りください。

＊直射日光を避けて0～35℃の温度範囲で保管してください。

＊ほこりの多い場所での保管は避けてください。

＊35～85%の湿度範囲で保管してください。

○廃棄の際は分別回収にご協力をお願いいたします。

⚠安全に関するご注意

○照明器具には寿命があります。

○設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検・交換をおすすめします。

＊使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯（JIS C8105-1解説による。）

○周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。

○点検せずに長時間使い続けると、まれに、発煙・発火・感電などに至る恐れがあります。

■保証とアフターサービス

保証について

- ・保証期間は、**商品お買い上げ日より1年間**です。但し、蛍光灯器具・HID器具の安定器（インバータバラスト含む）については3年間です。
- ・ランプ、点灯管、電池などの消耗品やセード、リモコン送信器は対象外です。
- ・24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の期間とします。
- ・取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無償修理させていただきます。

修理を依頼されるとき

- ・保証期間中は、保証書を添えてお買い上げの販売店までご持参ください。
- ・保証期間を過ぎている時はお買い上げの販売店にご相談ください。
- ・修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。
- ・アフターサービスについてご不明な点並びに修理に関するご相談は、お買い上げの販売店または東芝家電修理ご相談センターにお問い合わせください。その際は器具の形名、お買い上げ時期をお忘れなくお知らせください。

・ご転居されたり、贈答品などで販売店（工事店）に修理のご相談ができない場合

「東芝家電修理ご相談センター」 ☎ 0120-1048-41

・新製品などの商品選び、お取扱い・お手入れ方法などのご相談

「東芝家電ご相談センター」 ☎ 0120-1048-86

携帯電話・PHSからの利用は(03)3426-1048(有料)

＊フリーダイヤルは、携帯電話・PHSなどの一部の電話ではご利用になれません。

・「東芝家電修理ご相談センター」「東芝家電ご相談センター」は東芝テクノネットワーク株式会社が運営しております。

・お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。

・利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社にお客様の個人情報を提供する場合があります。

この紙は再生紙を使用しています

保証の免責事項

1. 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
 - (1) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
 - (2) お買い上げ後の取り付け場所移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
 - (3) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷
 - (4) 車両、船舶等に搭載された場合に生じる故障及び損傷
 - (5) 施工上の不備に起因する故障や不具合
 - (6) 法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないことによる故障及び損傷
 - (7) 日本国内以外での使用による故障及び損傷
2. 離島及び離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には出張に要する実費を申し受けます。

部品について

- ・修理のため取り外した部品は、特段のお申し出がない場合は弊社にて引き取らせていただきます。
 - ・修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
 - ・補修用性能部品の保有期間
- 弊社は、この照明器具の補修用性能部品を製造打ち切り後6年保有しています。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。（セード・グローブなどは含まれません。）

東芝ライテック株式会社
東芝ホームライティング株式会社

〒101-0021
東京都千代田区外神田一丁目8番13号（東芝秋葉原ビル1階）